

防災訓練：【尻別川】「避難勧告等に着目したタイムラインを活用した訓練」を 関係機関と連携し実施しました

◆小樽開発建設部では、尻別川における堤防の決壊や越水等に伴う氾濫に備え、尻別川減災対策委員会において策定した「尻別川の減災に関する取組方針」に基づき、目標の一つ「大規模水害に備えた円滑かつ確実な避難行動のための取組」として、タイムライン※を活用した訓練を関係機関と連携し実施しました。訓練では、状況に応じた関係機関の防災行動を確認し、情報伝達のタイミングや伝達方法を整理するなどして、タイムラインの精度向上・充実を図りました。

防災訓練の概要

◆実施日時：平成29年2月21日(火)13:30～15:30

◆場 所：蘭越町山村開発センター

◆参加者：蘭越町、後志総合振興局、小樽建設管理部、北海道札幌方面倶知安警察署、陸上自衛隊
北部方面対舟艇対戦車隊、札幌管区气象台、小樽開発建設部 計 7機関 24名



タイムラインを活用した防災訓練の様子

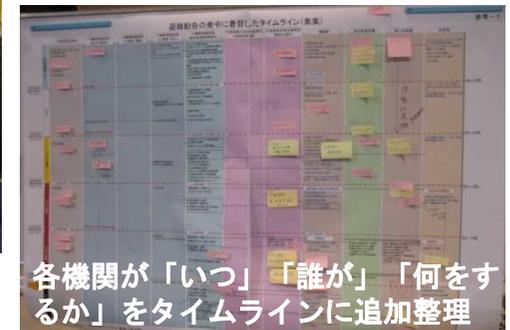


倶知安警察署、陸上自衛隊、
札幌管区气象台 訓練参加状況



蘭越町、後志総合振興局、
小樽建設管理部 訓練参加状況

※タイムラインとは、
災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、**防災行動(災害発生前に実施する災害応急対策)**とその実施主体を時系列で整理したものです。



各機関が「いつ」「誰が」「何をするか」をタイムラインに追加整理

災害発生に備えた防災行動として、各関係機関が必要な情報は何か、その時期、入手方法、収集・伝達手段の確認や避難のタイミングなどを話し合い活発な意見交換が行われました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を関係住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しております。

(参考) 小樽開建HP：http://www.ot.hkd.mlit.go.jp/kasen/suibou_vision.html